

第12回公德杯少年少女剣道大会要項

1 大会の趣旨

この大会は、剣道を通じて心身の鍛錬と相互親睦を図り、少年の健全育成に寄与するとともに、国民の公德心の涵養、社会教育の充実発展に資することを目的とする。

2 開催日時

令和6年10月27日（日曜日） 8:30 開会 ～ 16:30 終了予定
（開場7:30 受付開始7:30 選手整列8:20）

3 開催場所

熊本市中央区上通町2-31 びぶれす熊日会館7階 熊本公德会武道場「振武館」

4 主催等

主催:一般財団法人「熊本公德会」 後援:熊本市剣道連盟、熊本日新聞社

5 参加チームの資格、編成等

(1) 参加資格

熊本市内の剣道場、学校等の剣道クラブに所属する小学生でスポーツ保険に加入している者

(2) 試合種目

ア 小学生・男子高学年の部(5年生以上、男女混合可)～5人制

イ 小学生・女子の部～3人制

ウ 小学生・低学年の部(4年生以下、男女混合可)～3人制

(3) 出場チーム

ア 各道場等からのチーム数は各部門2チームまでとする。

イ 参加料～男子高学年の部1,500円、女子の部、低学年の部1,000円

(4) 選手の登録、編成等

ア 選手の登録は、男子高学年選手は5人とし、小学5年生以上とする。

女子選手は3人とする。

低学年選手は3人とし、4年生以下とする。

イ 男子及び女子の部の編成は自由とし、低学年部は先鋒から低学年の順とする。

ウ 男子及び女子の部ともに低学年者を男子、女子の部に上げて出場させてもよい。

エ 選手は、男子の部、女子の部、及び低学年の部を兼ねて出場できない。

オ 登録選手が病欠等やむをえない場合のみ、当日選手変更できる。

6 実施要領

別途通知

7 審判規則

(1) 試合は、全日本剣道連盟試合規則及び審判規則、同細則及び主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法）に記載の試合方法並びに本大会の実施要領により行います。

(2) 審判員は、各道場から1名選出をお願いする。

8 表彰

(1) 優勝チームには優勝杯、賞状、金メダル(各人)を授与する。また、2位チームには賞状及び銀メダル、3位チームには賞状及び銅メダルを授与する。

なお、優勝杯は持ち回りとし、翌年優勝杯返還の際に優勝トロフィーを授与する。

(2) 参加チームの全員に参加賞を授与する。

9 保険加入

参加選手については、各チームでスポーツ保険に加入してください。本大会中に事故が発生した場合の処置、手当て、治療等は、各団体の責任のもと処置すること。

10 参加方法等

(1) 申込書

別紙「申込書」により、大会事務局宛て送付してください。

直接公德会事務局に持参も受付いたします。(火曜日は閉館日で不在です。)

なお、メールでも受け付けます。**参加費は当日持参してください。**

※ 申込書の様式は、熊本公德会ホームページ内のお知らせ欄に掲示しています。

熊本公德会ホームページ <http://z-kk.org>

熊本公徳会メールアドレス z-kk@hop.ocn.ne.jp

(2) 申込み締め切り

申込書ともに令和6年10月15日(火)までの必着をお願いします。

※ 大会に参加できないチームにあっても返信をお願いいたします。

11 会場内の入場制限について

コロナ感染症及びインフルエンザの感染予防のため、会場内への立ち入りは、予選リーグ終了(おむね午後1時ころ)まで選手、監督のほか、各チームの責任者1名と制限させていただきます。

(YouTubeで「第12回公徳杯少年少女剣道大会」のライブ配信を実施予定です。)

12 会場周辺での場所取り、準備運動、素振り等の禁止

例年、会場周辺での準備運動や素振りのほか、通路での飲食等の迷惑行為により、主催者の公徳会に苦情が来ています。

次回大会の開催にも影響が出るためこれらの行為は絶対におやめください。